



立梅用水 国「登録記念物」・ 世界「かんがい施設遺産」 登録記念報告会

立梅用水
土地改良区

テーマ…多面的機能の更なる保全と活用



北川理事長 挨拶



国「登録記念物」・世界「かんがい施設遺産」登録記念誌「立梅用水」

多気郡多気町勢和地域にめぐらされた歴史的農業用水「立梅用水」が、国「登録記念物」と世界 95 カ国が加盟する国際かんがい排水委員会 (ICID) の世界「かんがい施設遺産」に登録されたのを受け、同用水を管理する立梅用水土地改良区 (北川薫理事長) は 11 月 8 日 (土) 松阪市中央町のフレックスホテルで登録記念報告会を行った。

当日は、田村憲久衆議院議員、久保行央町長など 80 人の来賓が出席し登録記念を祝った。又、同土地改良区では、これを期に国「登録記念物」・世界「かんがい施設遺産」登録記念誌「立梅用水」を発刊した。記念誌を有料でお分けすることが出来ます。ご要望の方は、立梅用水土地改良区 (TEL 0598-49-4522) までご連絡下さい。

立梅用水
土地改良区

立梅用水 国「登録記念物」・ 世界「かんがい施設遺産」登録を知事に報告

11 月 27 日 (木) 立梅用水土地改良区の北川薫理事長らは、県庁を訪れ、立梅用水が 10 月に国「登録記念物」と 10 月に世界「かんがい施設遺産」に登録されたことを鈴木英敬知事に報告した。

立梅用水は、かんがいのほか地域用水として防災や地域活性化など多面的に活用されている点が評価され、登録に至った。北川理事長は「地域にとっても嬉しいことで、これからこの称号を活かし更に地域づくりに繋げたい」と抱負を述べた。



左より 野呂副理事長、鈴木知事、北川理事長、高橋事務局長

イベント紹介

みんなの広場

本会通常総会

開催日/平成 27 年 3 月 20 日 (金)

場 所/ホテルグリーンパーク津 6 階「伊勢の間」

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 (県事業名: 農村地域自然エネルギー活用推進事業)

員弁川用水第2地区 太陽光発電施設の 竣工式典が開催されました。



去る11月13日、員弁郡東員町中上 員弁川用水第二土地改良区において三重県・桑名市・東員町・土地改良区役職員及び関係団体より多数の来賓が出席して、員弁川用水第2地区太陽光発電施設の竣工式典が盛大に開催された。

開催にあたり、平野賢男員弁川用水第二土地改良区理事長が、本事業は平成24年に計画策定、平成26年度に工事着手を行い本年10月末で工事が完成し、11月1日より運用開始を始めたことが報告され、また関係各位のご支援のもと地球環境にやさしい再生可能エネルギー施設が出来たことは誠に喜ばしいことと挨拶されました。

【員弁川用水第2地区太陽光発電施設の概要】

事業名	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 (県事業名: 農村地域エネルギー活用推進事業)
発電施設名	員弁川用水第2地区太陽光発電施設
再生可能エネルギー 発電設備ID	A706651D24 (認定日: 平成25年2月26日)
パネル	242(w)×209枚 多結晶シリコン太陽電池
パワーコンディショナー	10kw×5台
定格発電量	49.852KW (最大値)
年間予想発電電力量	56,193kwh/年
運用開始	平成26年11月1日

環境貢献の目安



石油削減効果(年間)
12,755.9リットル/年
ドラム缶(200リットル)換算
63.8本分/年



二酸化炭素削減効果(年間)
4,819.9kg-C/年
(炭素換算)
17,672.8kg-CO₂/年
(二酸化炭素換算)



乗用車走行距離削減量換算
75,204km/年
二酸化炭素削減効果(年間)の
乗用車走行距離削減量換算値です。



森林面積換算
49,485m²
正方形にした場合の辺の
長さは 222m
京セラドーム大塚の
グラウンド 3.7個分

ソーラー発電システムの二酸化炭素削減能力の森林面積換算値です。



硫黄酸化物・窒素酸化物
硫黄酸化物 13.486kg/年
窒素酸化物 14.610kg/年



式典への出席者



平野理事長 挨拶